

新たなコミュニティ形成による生産年齢人口減少抑制  
外出不要の買物支援システム導入による高齢化の抑制

奈良県三郷町

# 三郷町の概要



奈良県三郷町

面積：8.79km<sup>2</sup>

人口：約23,000人

コンパクトなまち



大阪のベッドタウンとして発展  
町内には、保育園（4園）、幼稚園  
（3園）があり、次年度新たに保育園  
が1園整備され、待機児童の解消、子  
育て支援の充実を図る。

奈良県有数の観光地である信貴山地  
区の豊かな自然や観光農園、  
また日本遺産に登録された龍田古道、  
龍田大社の観光資源を有する。

地場産業は草履、近年は子どもの土  
踏まずの形成促進に効果的な本町発  
の健康ぞうり「ミサトっ子」が注目  
されている。



## 三郷町の将来像

- 令和元年7月に、「SDGs未来都市」に選定  
SDGs未来都市計画において、スマートシティを目指す。



- 全世代・全員活躍型「生涯活躍のまち」を将来像  
SDGs未来都市として、基本理念である「誰一人取り残さない社会」から、年齢、国籍、人種、障がいの有無に関わらず、全ての人がいきいきと遊び、学び、働き、生活し、活躍、交流できる  
ボーダーレスコミュニティの**全世代・全員活躍型「生涯活躍のまち」**を創造する。



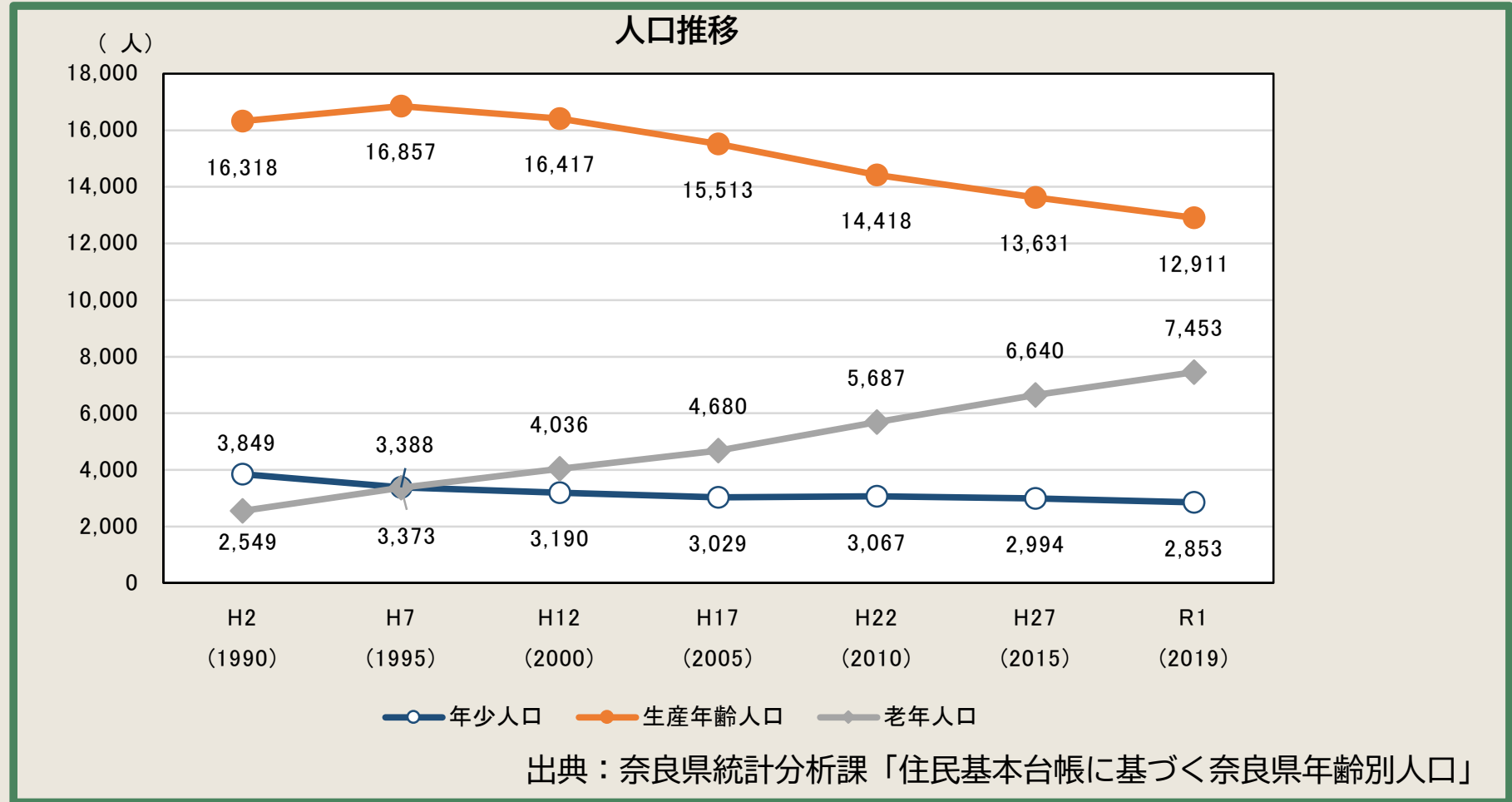
今年度で、町内にある大学が町外に移転される。

ピーク時は、4,000人の教職員が通っていた大学の移転は、交流人口の減少や転出者の増加をうみ、町にとって大きな問題である。

その跡地を町が譲り受けることになり、活用方針を将来像を実現するためのエリアに設定し、このエリアを中心に将来像の実現と交流人口や転入者の増加を図り地方創生に取り組むこととした。

## 三郷町の課題②

### 1. 高齢化率が高い

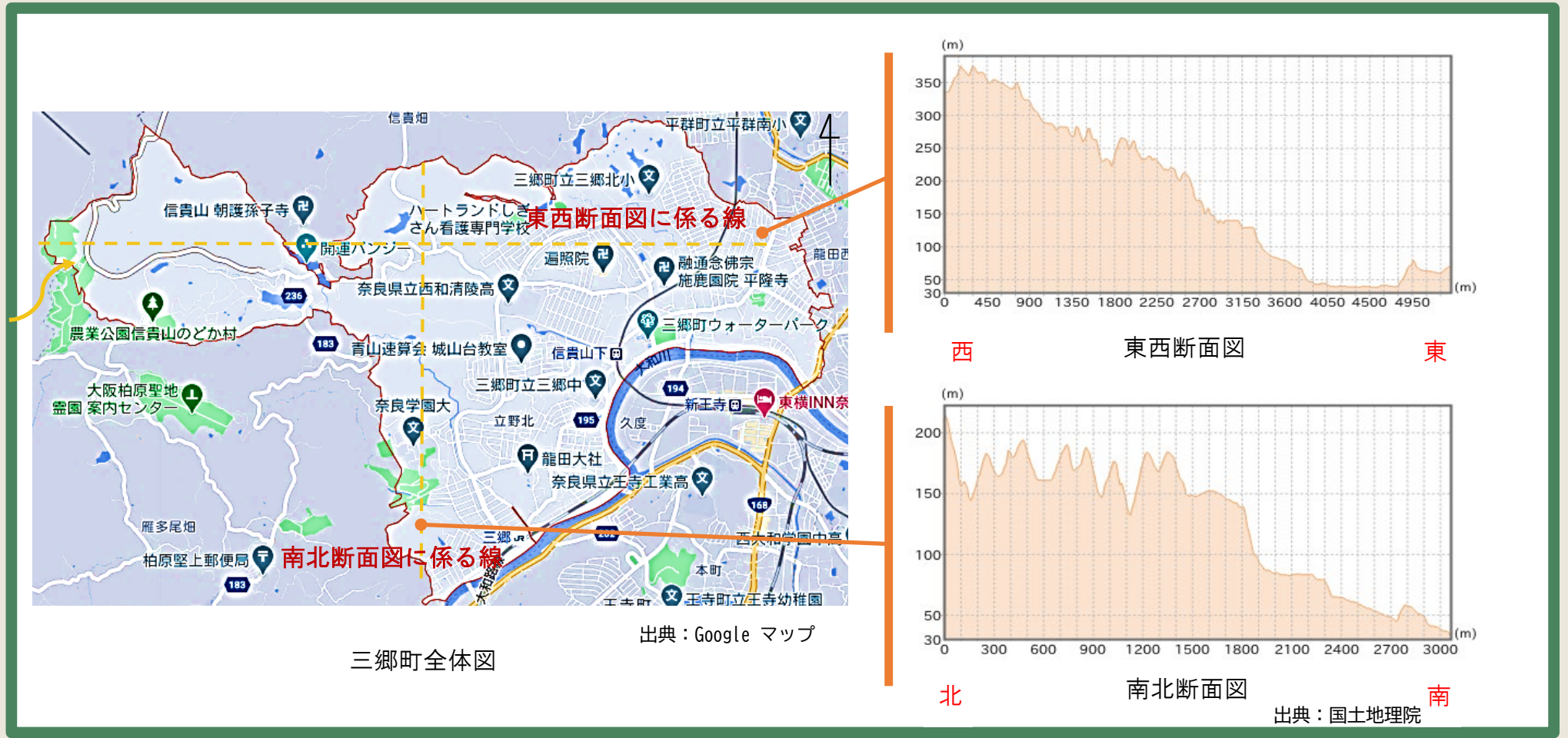


高齢者は年々増加し、高齢化率は30%を超え、奈良県・全国平均より高い。



## 三郷町の課題②

### 2. 町内の環境



坂道が多い地形で、町内には生鮮食品を購入できるスーパーは1店舗しかない。  
交通手段のない方（特に高齢者）は、買い物に困っている方が多い。

## 三郷町の課題②

### 3. 外出不要の買物支援システム導入による高齢化の抑制

住民の移動手段として、独自の「予約制乗合タクシー」を公共交通として運行している。電車やバス路線に加え、予約制乗合タクシーも含めた地域公共交通により、住民の移動手段の確保に取り組んでいるが、様々な理由で外出できない方もいるため、外出することなく、買物ができる仕組みを構築したい。



町内全域をカバーでき、高齢者も利用しやすい買い物支援システムの導入

- ・住民が自宅付近あるいは自宅で近隣商店の買い物ができる仕組みを構築し、買い物難民の解消また地域経済の発展に寄与する。